

第 10 号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第 27 条関係）

第 4 号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第 3 条関係）

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 京都府知事	平成 29 年 4 月 3 日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府綴喜郡宇治田原町緑苑坂 54-2	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社ヤマコー 代表取締役 社長 山崎 恵弘

第 10 号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第 27 条関係）

工 事 の 種 別	■新築 □増築
工 事 完 了 年 月 日	平成 29 年 3 月 30 日
特定建築物排出量削減計画書兼 特定建築物再生可能エネルギー導入計画書 提出年月日	平成 28 年 10 月 24 日
特定建築物の概要	名 称 株式会社ヤマコー 宇治田原工場増築工事
	所 在 地 京都府綴喜郡宇治田原町緑苑坂 54-2
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量
	使用する用途
	府内産木材等の使用基準量
	当該建築物における木材の使用量の合計量
	木材が使用可能な居室の合計面積
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置	概 要
■ 外壁、屋根又は床の断熱	外壁:ALCt=100、屋根:二重折板葺 グラスウール t=100 10kg/m ³
□ 窓の断熱又は日射の遮蔽	
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LEDを採用
■ 環境への負荷が少ない材料の利用	WCの床材:エコマーク取得した塩ビシートを採用
■ 節水型設備の設置	給湯設備:小型電気温水器の節水型を採用
□ 雨水、雑排水等の利用	
□ 耐用年数が高い材料及び設備の利用	
□ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
□ 緑化の実施	
□ その他	

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 府内産木材等の使用量

(2) 使用した木材等が府内産木材等であること。

(3) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。

第4号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第3条関係）

	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	再エネ設備の 導 入	①太陽光
②風力		0メガジュール
③水力		0メガジュール
④地熱		0メガジュール
⑤太陽熱		0メガジュール
⑥バイオマス		0メガジュール
⑦その他（ ）		0メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)		4,512,085.00メガジュール
効率的利用 設備の導入		再生可能エネルギーを効率的又は 自立的に利用するための設備の種類
	<input type="checkbox"/> 蓄電池	
	<input type="checkbox"/> エネルギーマネジメントシステム	
	<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

- (1) 再生可能エネルギーを効率的又は自立的に利用するために導入した設備の内容及びその設置場所
- (2) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備（(1)の設備を除く。）の内容及びその設置場所